

ごうつ

市議会だより

高角小学校 6年 河岸千百合



2021.5
No.147

「少年自然の家宿泊体験学習」(高角小学校)

令和2年度 一般会計補正予算 (第12号)



ひとり親世帯臨時特別給付金(市単独事業)や
新型コロナウイルスワクチン接種事業などを計上。

補正予算額 **4656万円増額** (補正後総額217億2880万円)

ひとり親世帯臨時特別給付金

1053万円

市独自の事業として、ひとり親世帯に対する臨時給付金。

委員質疑

- 問** 給付が子ども1人3万円となっているが充分なのか。
- 答** 家庭において影響の違いはあるが、速やかに支給する観点から、7月に行った給付と同様にした。

新型コロナウイルスワクチン接種事業

3303万円

新型コロナウイルスワクチン接種の体制確保のための補助金。(医療従事者及び高齢者分)

委員質疑

- 問** 接種は個別にするのか集団にするのか。
- 答** ワクチンの実用化の動向を見て、接種時期や方法を医師会・医療機関と協議し、決まれば市民にも適切に周知したい。

令和3年度 一般会計予算



新型コロナ感染症への対応を最優先として、
最重要課題の「人口減少対策」の推進に重点を置いた編成。

予算額 **150億1700万円** (対前年度比・15億3800万円減額)

乳幼児等医療費助成

4527万円

小学校卒業まで乳幼児医療費の助成。

委員質疑

- 問** 周知についてはどうなっているのか。
- 答** 対象者に、受給資格証を送付する。

新型コロナウイルスワクチン接種事業

1億1032万円

新型コロナウイルスワクチン接種の体制確保にかかる経費。(市民2万4000人分)

委員質疑

- 問** ワクチンの保管体制はできているのか。
- 答** 済生会にワクチンが届いている。保冷庫もあり適切に保管されている。

地域の活力創出

9263万円

有福温泉再生事業、サテライトオフィス誘致事業など計上。

委員質疑

問 有福再生を行うプロデューサーは。

答 (株)カタリストにプロデュースして頂き、廃業旅館の一部撤去は、観光庁の補助事業要綱で対象事業を確認して進めたい。



有福温泉街(三階旅館前)

都市防災総合推進

9583万円

旧川越小学校校舎解体撤去および敷地造成工事。

委員質疑

問 昭和47年水害時の水位に対応できるかさ上げに変更するべきでは。

答 平成30年7月災害の水位で計画している。

小学校教育施設整備

7413万円

渡津小学校の校舎は、老朽化が著しく、安全・安心な教育環境確保のため改修。

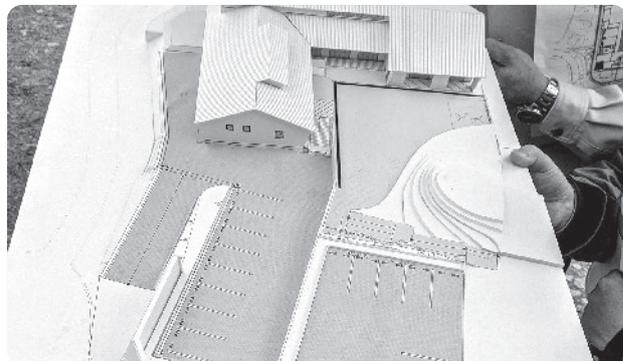


渡津小学校

私立保育所施設整備補助

9342万円

昭和41年に建設され老朽化が進んだ波子保育所の建て替えに対する補助金。



新しくできる波子保育所の模型

地域医療支援対策

4億674万円

地域医療体制の維持・確保や済生会江津総合病院、西部島根医療福祉センターが行う医師・看護師確保対策費及び離職防止として行う各事業への補助金。

委員質疑

問 医療機器の整備はどうなっているのか。

答 MRI装置の導入から15年が経ち、故障しても部品の供給ができなくなることから、整備を支援。

住環境整備

6258万円

江津駅前市道御幸通線の拡幅のため、用地買収と家屋移転補償を行い、道路を整備。

通学路整備

1億5380万円

江津市通学路交通安全プログラムにより、通学児童・生徒の安全確保のための対策。

令和2年度

一般会計補正予算 (第13号)



各事業の実績及び決算見込みなどの調整。

補正予算額 **5億490万円減額**(補正後総額212億2390万円)

【最終日追加提案】

令和2年度

一般会計補正予算 (第14号)



新型コロナウイルス感染症対策費を計上。

補正予算額 **7149万円増額**(補正後総額212億9540万円)

中小企業等持続化応援金(第2弾)

6070万円

事業継続する意思のある企業・事業者に最大60万円給付するもの。

プレミアム付飲食券(第2弾)

2408万円

7月より市内飲食店で使えるプレミアム50%の飲食券を販売する。

国へ意見書を提出しました

緊急事態宣言の影響を受ける飲食店等への支援を求める意見書

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、江津市をはじめとする島根県内の飲食店等は、極めて厳しい経営環境に置かれている。このような状況を踏まえ、下記の事項に取り組むことを強く求める。

記

緊急事態宣言等地域以外の地域において厳しい経営環境にある飲食店に対し、緊急事態宣言等地域と同様に飲食店向けの給付金を支給するとともに、緊急事態宣言等地域の飲食店との取引に限定して実施する予定の「緊急事態宣言の影響緩和に係る一時支援金」を、緊急事態宣言等地域以外の飲食店との取引も対象とした制度に拡充すること。

委員会 ピックアップ



総務民生委員会

●『非核平和宣言都市』『男女共同参画宣言都市』の常設看板の設置を決議することを求める【陳情】

『非核平和宣言都市』『男女共同参画宣言都市』を市民一人ひとりが日常の中で意識して目標に到達できるよう、建設中の新庁舎へ常設の看板を設置することを求めるもの。

委員質疑

問 新庁舎周辺に看板を設置する場所はあるのか。

答 交通安全の問題も含め実際に新庁舎を使ってみないとわからない。

●市庁舎会議室等の市民使用に関する条例

新庁舎における会議室などを、市民が利用できるようにするための条例制定。

委員質疑

問 使用料を決める上での考え方は。

答 周辺の施設及び近隣の市町村を参考に決定した。

建設経済委員会

●最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める【請願】

最低賃金の地域間格差をなくし、抜本的に引き上げることと、中小企業支援策の拡充を国に求めるもの。

委員質疑

問 採択され意見書が提出されることで本市への影響はあるのか。

答 市として影響はないが、企業によっては喜ばれるところもあるだろうし、躊躇する企業もあると思われる。

●定住促進集落活性化住宅の設置及び管理に関する条例(一部改正)

定住促進集落活性化住宅8戸のうち5戸を廃止するもの。
【市山第一・市山第二・今田第一・大貫第一・有福温泉第一】

委員質疑

問 この事業での市内定住はどれくらいあったのか。

答 4割の方が市内に定住されている。

問 その地域に定住したのは何件か。

答 1件。

議決結果【第1回臨時会】

議案番号	件名	議決結果	坂手	植田	森川	鍛冶	田中	多田	山根	森川	藤間	石橋	河野	藤田	田中	永岡	森脇	
			洋介	好雄	和英	恵巳子	利徳	伸治	兼三郎	佳英	義明	孝義	正行	厚	直文	静馬	悦朗	
議案第1号	工事請負契約の変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	財産の取得について	//	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	財産の取得について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和2年度島根県江津市一般会計補正予算(第12号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議決結果【第2回定例会】

議案番号	件名	議決結果	坂手	植田	森川	鍛冶	田中	多田	山根	森川	藤間	石橋	河野	藤田	田中	永岡	森脇	
			洋介	好雄	和英	恵巳子	利徳	伸治	兼三郎	佳英	義明	孝義	正行	厚	直文	静馬	悦朗	
同意第1号	公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第2号	教育長の任命について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第3号	功労者の選定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	江津市ふるさとづくり寄付条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	江津市庁舎会議室等の市民使用に関する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	江津市議会事務局条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	市長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	新型コロナウイルス感染症により生じた事態に対処するための職員の特務手当の特例に関する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	江津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	江津市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	江津市生活バス運行事業に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	江津市定住促進集落活性化住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	江津市手数料条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	江津市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	公の施設に係る指定管理者の指定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	工事請負契約の変更契約の締結について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和3年度島根県江津市一般会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和3年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和3年度島根県江津市国民健康保険診療所事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和3年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和3年度島根県江津市公共下水道事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和3年度島根県江津市農業集落排水事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和3年度島根県江津市水道事業会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	令和2年度島根県江津市一般会計補正予算(第13号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	令和2年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	令和2年度島根県江津市国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	令和2年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	令和2年度島根県江津市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	令和2年度島根県江津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	令和2年度島根県江津市水道事業会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	財産の取得について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	令和2年度島根県江津市一般会計補正予算(第14号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	請願第1号 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」を国に提出することを求める請願	不採択	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情	陳情第1号 「非核平和宣言都市」「男女共同参画宣言都市」の常設看板の設置を決議することを求める陳情	不採択	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
提議委員	意見第1号 緊急事態宣言の影響を受ける飲食店等への支援を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長職は表決権なし

本会議における賛成・反対意見

議案第2号 | 財産の取得について

可決

反対 多田 伸治

新庁舎の備品購入についての契約を定めるものだが、これまで日本共産党江津市議団は新庁舎建設について、「防災対策としての新庁舎建設であるはずが、現庁舎よりも海岸線に近い低地に立地し、津波被害を想定していない」と反対してきた。そもそもの前提に誤りがある建物に関わる契約のため、将来に向けて警鐘を鳴らすという意図も込めて反対。

請願第1号 | 「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」を国に提出することを求める請願

不採択

反対 坂手 洋介

最低賃金の引き上げについては、一定の評価ができるが、全国一律の是正や抜本的な引き上げを行うと、雇用喪失の可能性があると考えられる。雇用調整助成金などの支援や持続化応援金再支援の検討も行っているなど、中小企業にとって大変な時期でもあり、現段階では雇用の確保が最優先であり、請願には反対。

賛成 多田 伸治

若い世代の人口流出を止め、地方でも当たり前暮らせる状況をつくるため、都市と地方での格差を解消し、賃金水準を上げる必要がある。その前提として中小企業への支援が求められる。反対意見では、意見書にあるこの前提が無視されているが、長引く不況やコロナ禍の影響から脱するにも、中小企業への支援は有効であり、意見書の提出に賛成。

陳情第1号 | 『非核平和宣言都市』『男女共同参画宣言都市』の常設看板の設置を決議することを求める陳情

不採択

反対 山根 兼三郎

これまでは横断幕やのぼり旗でしていた様々な広告・啓発を、新庁舎では市道シビックセンター線沿いにLED表示灯を設置し、市民の方々へ行うことにしているため反対。

賛成 森川 佳英

『非核平和宣言』は、平和への普遍的な市民の願いと江津市議会の歴史的先見性を示している。『男女共同参画宣言』は、ジェンダー平等というこれからのまちづくりの基本と課題を示している。市民一人ひとりが日常的に意識し、目標達成できるよう、新庁舎にもこの2つの指針を大きく掲げるべき。場所的にも、看板を設置するのに支障・問題はないため賛成。

議案第6号 | 市庁舎会議室等の市民使用に関する条例

可決

反対 森川 佳英

新庁舎の「交流広場」と「多目的ホール」の使用に、パレットごうつと同様の料金設定を課す条例案だが、無料にすればこそ、利便性を向上させ、文化活動などを活発にさせることができる。アクセスもよく、駐車場も多くあることから、交流場所として市民にも歓迎される。市民の税金で建設された施設であり、市民の理解が得られないため反対。

賛成 坂手 洋介

新庁舎の会議室を開放し市民の様々な活動の場として開放することは、魅力や活力のあるまちづくりを目指す一助になると考えられる。市庁舎を開放するにあたって、市の業務への影響を考慮する必要があり、それにかかわる規定や周辺施設などを踏まえた一定の使用料金を規定する条例を制定することが必要であり賛成。

本会議における賛成・反対意見

議案第16号 | 公の施設に係る指定管理者の指定



反対 多田 伸治

4つの指定管理のうち、定住促進住宅と都市再生住宅については、島根県住宅供給公社に管理委託する条例案だが、公社への委託と市直営で、経費の比較ができていない。また、24時間対応の管理も、実際には警備会社が請け負い、電話を1本かけてくれる程度の差でしかない。公社への住民の評価がもともと低いこともあり、市直営で管理すべきであるため反対。

賛成 藤間 義明

指定管理候補者である桜江福祉会は、入居者やサービス利用者との信頼関係を築いている。波子駅会館運営委員会は最少の経費かつ最も能力が発揮できる団体と考えられる。島根県住宅供給公社は専門知識を持った職員が配置され、休日・祝日も24時間管理体制により、きめ細かな住民サービスの提供が可能となっている。いずれの候補者も最も相応しい候補と認められるため賛成。

議案第18号 | 令和3年度 一般会計予算



反対 森川 佳英

当初予算案であるのに新型コロナウイルス対策が薄く、検査体制の構築や災害時の避難所対策、基金を活用しての独自の経済支援などが不十分。貧困対策としての庁内連携も弱く、子どもの医療費助成は依然として県内最低で、街路灯への支出もなく、落石対策は削減されている。また、増大する地方債の返済計画も定かでない当初予算案となっており反対。

反対 多田 伸治

地域コミュニティ活性化事業は具体的な説明もできない。不便な生活交通バス事業には新たな取り組みがない。済生会を支援するものの院内の意識改革が進まない。川越の地域コミュニティ交流センター建て替えでは、昭和47年災の被害を無視し、かさ上げが不十分。住宅耐震化や空家対策は進めるつもりがない。こういった問題があるため反対。

賛成 河野 正行

令和3年度一般会計予算は、新庁舎建設という大型事業が終了したことに伴い、予算規模も平年ベースに戻っている。一方、本市の最重要課題である「人口減少対策」については、新規事業はないものの、コロナ禍にあっても事業を継続。また、将来の本市の財政の健全性を念頭におき、緊急性や優先度を見極めながら編成。緊急性や優先度と言うなら、今、最も重要なのは、新型コロナウイルス感染症対策で、本予算には、ワクチン接種費が計上されており賛成。

議案第21号 | 令和3年度 後期高齢者医療特別会計予算



反対 多田 伸治

高齢者の貧困が社会的問題となっているのに、市として広域連合へ対策を求めることもなく、施策へなんらの反映もない。広域連合から任されている事務処理に対応するだけで、主体的に市民・高齢者の暮らしを向上させる自治体の役割を果たしていない。厳しい経済状況に置かれた市民の実情が反映されないため反対。

賛成 永岡 静馬

保険料の収納や各種申請書の受付事務、事業の運営主体である広域連合への療養給付費負担金の納付など、後期高齢者医療被保険者の方へ医療給付を適正に行うために必要な予算と認められるので賛成。

議案第22号 | 令和3年度 公共下水道事業特別会計予算

可決

反対 多田 伸治

予算総額9億1446万円のうち、3億9600万円をやればやるほど赤字となる管渠整備に投じ、一般会計から2億5345万円も繰り入れる異常な予算。管渠整備から合併浄化槽整備へ切り替えれば、繰り入れなしでも、倍以上の世帯で汚水処理が可能となるのに、管渠整備を進めようとしている。将来的な市民の負担増を招く可能性もあり反対。

賛成 鍛冶 恵巳子

県の下水道構想に基づく公共下水道事業の予算。自然災害に対応するための自家発電設備設置工事や、安定的な経営を目指すための公営企業会計導入に向けた準備などが含まれる。現有施設を最大限に有効活用できる規模を念頭におき、事業を進めている。安定的な汚水処理確保のため、必要な予算であり賛成。

議案第25号 | 令和2年度 一般会計補正予算(第13号)

可決

反対 多田 伸治

ひとり親世帯臨時特別給付金の予算を減額しているが、ひとり親の世帯数を把握しておらず、十分な対応となっていない。また、住宅耐震化が進まないのに、当初予算から77%も減額する。補助が過少なのが耐震化の進まない原因で、有効な対策を知らながら手を打っていない。防災対策で庁舎を新築しながら、市民の住宅の耐震化に目が向いておらず反対。

賛成 田中 利徳

事業の実績、決算見込みによる補正である。減額となる事業のうちコロナ禍のため行事が行えなかったものもあるが、適正に事業実施した結果、減額となっている。また、歳出の減額により、財政調整基金や減債基金などから繰入金を減額し基金残高の確保が図られており賛成。

議案第29号 | 令和2年度 公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

可決

反対 多田 伸治

やればやるほど赤字となる管渠整備の費用が計上されている。収支のバランスを考えれば、やるべきではない無駄な公共事業。市民から預かる大事な税金をみすみす失う管渠整備をやめて、公共下水道事業のあり方を見直すべきであり反対。

賛成 坂手 洋介

歳入では受益者数増加により448万円増額、污泥共同処理施設運営負担金は3173万円減額され、一般会計の負担が軽減されている。歳出では江津西処理場の自家発電設備設計及び水道管支障移転補償費などで130万円を減額。適正と認め賛成。



一般質問

市議の

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。原稿は質問した議員自身が、主な質問について要旨をまとめたものです。



※一般質問の全ての内容は市のホームページの「市議会」→「会議録検索」から見るができます。
(ただし掲載は次期定例会の前になります)

市の Q & A

江津市をもっと
暮らしやすくするには、
こうしたらいいな

Q. センター長と地域マネージャーの処遇は。
A. 公民館と比べ役割が増えており、支給を増額している。地域の役員としては、ボランティアで活動していると認識している。

Q. 地域コミュニティと行政との協働の状況は。
A. ワークショップでの合意形成を促進するなど、職員が出向いて支援している。JR 駅舎開設 100 周年記念事業を協働で実施した。

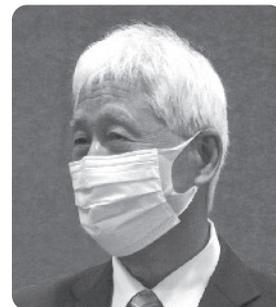
Q. 地域コミュニティ組織の発足状況と課題は。
A. 20 地区に地域コミュニティ組織が発足。定年延長などに伴い、担い手確保に苦慮している。

Q. 地域コミュニティ施策推進の目的は
A. 市民と行政が一体となり地域の課題解決を目指す

Q. 【伝統文化・文化財の保護】市内の文化財などの状況は。
A. 指定文化財が 64 件、登録有形文化財が 36 件。旧都野津町役場と藤代酒店の主屋などが登録。山中のお改めとシシ狩り行事が選択。
Q. 文化財としての空家保護は。
A. 所有者からの連絡で専門職員が調査し、貴重なものなら、承諾を得て寄贈してもらう。年間で数件程度実施。



旧都野津町役場



森川 和英

Q 地域包括支援センターの役割とは

A 地域包括ケアシステムの中核機能としての機能が求められる



坂手 洋介

Q 今後の地域包括支援センターの取り組みの重点は。

A 介護保険サービスだけでなく、多様な支援が必要とされる中、医療・介護の連携は介護予防・重症化防止・認知症対策の観点から最重要と考える。

【下水道事業について】

Q 下水道のメリットは。

A 快適な生活環境の創出と水環境の保全が図られる。また、使用する市民にとっては、維持管理費などが合併浄化槽より安い。

Q 整備計画区域の住民への説明を。

A 令和3年度では、二宮町の一部で整備を行う計画。新型コロナウイルス感染症対策のため

め、説明会ではなく、図面付きの文書を回覧したい。

【市民の学びについて】

Q 市民の生涯学習についての認識は。

A 人は一生涯学び続けることができる環境にあると認識している。学びを通じて自己有用感や自己肯定感を得ることができ、自身の成長や社会の要請に応えることにもつながるため、意義ある活動だと考える。



GO▶つくる大学での風景

Q 農業従事者の戸数と平均年齢及び後継者の現状は

A 農家は830戸、平均年齢は73・4歳で78%が後継者なし



植田 好雄

Q 高齢化や担い手不足に対し、農業を守り持続させる「人・農地プラン」の取り組み状況は。

A 令和元年度に3集落が実質化を図り、現時点では39集落が話し合いを終えた。令和2年度3月末までに全集落で実質化を図る。

Q ふるさと支援センターめぐみの雇用確保や担い手不足への対策としての、「人・農地プラン」による地域との連携は。

A めぐみには、農業の担い手としての参入に期待の声がある。将来的に耕作地を担い手ごとにゾーニング・情報共有し、「人・農地プラン」を活用したい。

Q ライスセンターの更新を。関係機関との協議を踏まえ、整備方針を策定する。

【自死問題と対策】

Q 自死の現状の把握は。

A 令和元年までの5年間の平均は、人口10万人あたり23・7人と全国や県の平均と比較して高い状況。

Q 自死対策専任部署の設置を。

A 江津市自死対策連絡協議会や自死対策連絡会の事務局を所管しており、様々な相談に関係部署で連携して対応している。



ライスセンター

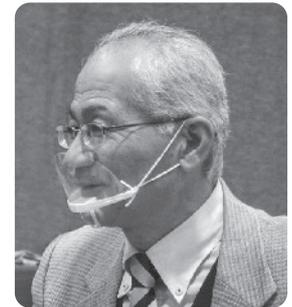
Q 市内での家族間の農業経営の移譲の実態は

A 78%の農家が「後継者がいない」

Q 市内での60歳以下の農業就労人口は約30人。この状況をどのように認識しているか。
A 専業でなく、兼業も含めて増やしていきたいと考えている。

Q 市内での家族間の農業経営の移譲の実態は。
A 78%の農家が「後継者がいない」と回答。後継者については「子どもは手伝ってくれるが、農業を継いでくれない」と言われる。

Q 女性ではどのような状況か。
A 家庭菜園も含め、家族に安心・安全なものを食べてもらいたいと、取り組んでいるように思う。有機農業の取り組みへ多くの女性に入ってもらい、できることからやっていく。



森川 佳英

Q 日本の農地生産力は高く、狭い土地でたくさんの人を養う小農家を長くやってきた。この力を活かせば食料自給率向上ができる。遊休地・耕作放棄地の再利用は。
A 有機JAS認証を取得した桑栽培や遊休水田を活用した苜蓿栽培がある。米に代わる高収益作物として、地元生産者が共同で取り組むソバやエゴマ栽培がある。



桜江町田津地区

Q 江の川水系治水事業で流域治水協議会の取組みと対応は
A 本格的に治水事業に取り組むため組織の体制強化を図る

Q 江の川からの逆流対策の田津谷川での仮締切の計画は。
A 国土交通省は、今年6月の出水期までに工事を完成させ、浸水被害の軽減を図りたいとしている。

Q 鹿賀・川越・谷住郷のパイピング現象の分析と対応は。
A 昨年10月上旬から地質調査に入り、透水層や地下水の経路の位置を特定し、それを遮水する。現象のメカニズムを解析する学術調査が行われ、分析結果をこれから取りまとめ、情報提供の方法を検討中である。

Q 防災対策についての住民意向アンケートの結果は。
A 住民の希望は、堤防整備が45%、家屋移転が27%、宅地かさ上げが16%だった。



藤田 厚

Q 早期築堤や洪水対応が必要だが、無堤防地区で行われた住民説明会での意見は。
A 「堤防整備を早く、長く待てない」「高齢であり、多大な負担は困難」「具体的な計画案を示してほしい」「移転にかかる経費や補償内容が知りたい」などがあつた。



流域治水説明会 (和田・大貫地区)

Q 中学生が要望する
街路灯の新設を

A 土木建設課か通学路安全推進会議へ
要望を出してもらいたい

Q 市議会で昨年12月に江津中

学校3年生とミーティング
を行った際、要望が多かった
のが街路灯の新設だった。令
和2年度で市が新設した街
路灯はいくつか。

A 要望がなかったため、街路灯
の新設はない。

Q 中学生には要望がある。教育委
員会は要望にどう対応したか。

A 中学校から、道路が暗いと報
告が3カ所あり、防犯的要素
もあるため、防犯灯の新設と
した。設置には、地域での利害
や財政的課題があり、対策が
進んでいない。

Q 学校から要望があっても新設さ
れず、「要望がなかった」とされ
ている。土木建設課と教育委員
会の連携に問題があるのでは。



多田 伸治

A 学校からの緊急の要望には、そ
の都度、土木建設課と教育委
員会で協議し、対応している。

Q 具体的な場所を指摘した街
路灯設置の要望がある。令和
3年度での新設を。

A 要望があれば、学校・教育委
員会・道路管理者・警察など
で構成する通学路安全推進会
議に諮る。土木建設課か通学
路安全推進会議へ要望を出し
てもらいたい。



街路灯が少ない産業道路

Q 子育て世代のニーズにそった
子育てしやすいまちづくりを

A 小公園整備の必要性和可能性を
念頭に、都市計画を推進したい

Q 市民のニーズに沿った公園
整備を。

A 公園整備に対する要望は高い。
都市計画マスタープランにおい
ては、「居住拠点地区での街区
公園の整備や子育て支援施設
等の少ない地区においては、優
先的に小公園の整備に努め
る」とした。

Q 老朽化や塗装がはがれている
など、危険な遊具への対策を。

A 安全管理士による遊具の安全
性の点検・判断を定期的に実
施。安全性の低下や部材の劣
化など、修繕・対策が必要と
判断された遊具は、度合いに
より使用制限・補修・安全対
策を実施する。安全を確保で
きない遊具は、交付金を活用
し、更新・撤去などで対応。



鍛治 恵巳子

【自死・DV対策】

Q 全国でもDV相談件数は、昨
年の同時期の約1.5倍。
本市のDV被害の現状は。

A 子育て支援課へのDVに関す
る相談の延べ件数は、平成30
年度は4件、令和元年度は6
件、令和2年度は現在までの
ところ4件であり、新型コロナ
ナによる影響はない。

10代20代
の女性のための
LINE相談



特定非営利活動法人
BONDプロジェクト

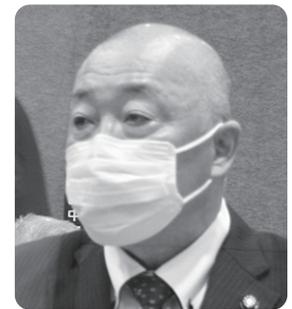
18歳以下の
子どものための
チャット相談



特定非営利活動法人
チャイルドライン
支援センター

Q 「有福温泉再生プロジェクト」
どう再生するのか

A 住民・地元企業・行政などで
構成し、再生の方策を検討



河野 正行

Q 有福温泉再生プロジェクト
とは。

A 地域住民・地元企業・旅館・
商工会議所・行政で構成し、
様々な角度から、有福温泉の
再生のための方策を検討す
る。温泉街を一つのホテルと見
立て、泊まる・食べる・温泉入
浴などを楽しむことができる
施設を回遊し、室内外でテレ
ワークができる施設を整備
し、石見神楽やトレッキングな
どの体験ができる温泉地とし
て、再生する方向性が出され
ている。

A.Q 検討すべき課題は。

大型で老朽化が進む空き旅館
などの再生利用や除却問題、
公衆浴場の老朽化問題、急傾
斜地崩壊地区の問題、原爆療
養所の跡地利用など。

【江津市公共施設等管理計画】

Q 令和3年度と今後の解体計
画は。

A 令和3年度は旧川越中学校、
旧川越郵便局を予定。今後
は、縮減目標に対する年次の
更新計画を検討。



再生プロジェクトが計画されている有福温泉

Q 石見智翠館高校への支援と
本市への貢献は

A 地域へ大きな貢献があり
支援について協議する



石橋 孝義

Q 江津市への地域貢献をどの
ように認識されているか。

A 進学校やスポーツ強豪校とし
て知名度が高く、吹奏楽部の
訪問演奏・定期演奏、江津駅
の清掃活動、赤い羽根共同募
金活動など市民とのふれあい
や災害の際に被災地ボラン
ティア活動など、様々な地域活
動に参加され、貢献度は高い。

Q 多くの教職員や生徒の市内
での物品の購買、寮生の食材
などの調達による経済的な
貢献度は。

A 300人以上の寮生がいるこ
とで、国からの地方交付税が
年間4800万円ぐらいいある。
また、消耗品の購入、生活用
品の消費など多く市内経済に
貢献している。

Q 生徒募集や様々な魅力化の
ための施設整備の充実や耐
震化など厳しい経営環境に
あると思うが、経営継続の
支援は。

A 経営状況や計画の見通しを聞
く中で、本市の財政状況をベ
ースにして、総合的に判断して
調整し協議していく。



石見智翠館高校

Q

総合戦略の方向性は

A

事務系職場の企業誘致の促進
有福温泉の再生を目指す

Q. これまでの総合戦略の成果は。

新規雇用は、5年間で324人の実績であった。年間の社会減少数は徐々に抑制されてきている。

Q. 今後の見通しは。

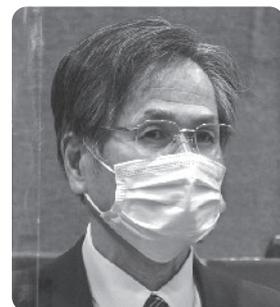
新規雇用は、5年間で200人、年間の社会減はゼロを目標としている。

「IT、ソフト産業の

企業誘致促進」

Q. 促進のいきさつは。

直近の雇用状況は、事務系職場における求職者数98人に対し、求人は15人と依然として事務系職場は不足している状況。そのため多様な職種・働き場の創出に取り組む。



藤間 義明

Q. 今後の企業誘致促進の見通しは。

本社や、本部から離れた場所へのサテライトオフィス整備を検討している。



江津工業団地

Q

中学生が住みたくなる町づくりを

A

本市らしい賑わいの創出を考えていく

Q. 中学生から「観光地がとほしい」「いろいろなお店がほしい」などの要望がある。本市のビジョンは。

「観光地による賑わいづくり」を事業の一つに掲げ、有福温泉や風の国の魅力化を図っている。意見のあった中学生が

A.

大人になる頃には「江津市にはいい観光地がある」「魅力的なお店がたくさんある」と話してもらえよう、これからも取り組みを続けていくことが必要。

Q. コロナ禍で飲食・観光をはじめ、関係する業種は悲鳴をあげている。感染対策とともに、景気回復の呼び水となる政策と支援を求める。

コロナウイルス感染症の収束が見えない状況が続く、国や県

A.

の事業が見えていないが、疲弊する事業者に直接的な支援が早急に必要と考えている。2回目の応援金を実施するため、支援内容については商工会議所・商工会と検討している。



山根 兼三郎



江津市プレミアム付飲食券

58年間、お世話になりました。

昭和37年3月から使用していた議場も、令和3年3月議会で最後となりました。様々なシーンを演出した議場、長い間お疲れ様でした。



3月議会終了後に議席にて

県民参加植樹イベント



3月13日(土)全国植樹祭100日前を記念した県民参加植樹イベントが石見海浜公園で行われ、市議会からも有志が参加しました。約100人の参加があり、松くい虫に耐性のある松を300本植樹しました。江津市の面積の約80%を森林が占めています。豊かな水・強靱な国土の源となる森林を守り、次世代へしっかりと残していく必要性を強く感じました。

次回6月定例会

請願・陳情締切／5月31日午前中まで

日	月	火	水	木	金	土
5/30	31	6/1 委員会 (議会運営) 9:30~	2 全員協議会 9:30~	3	4	5
6	7 委員会 (議会運営) 15:00~	8	9 本会議 10:00~	10	11 議員連絡会 9:30~	12
13	14	15 本会議 (一般質問) 10:00~	16 本会議 (一般質問) 10:00~	17 委員会 (総務民生) 9:30~	18 委員会 (建設経済) 9:30~	19
20	21 委員会 (予算決算) 9:30~	22 情報交換会 9:30~	23	24 本会議 14:00~	25	26

※開始時間等は予定です。

議会を傍聴しよう
江津市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に新庁舎2階の議会事務局までお越しください。

議会へ参加しよう
市政に対して意見や要望があれば、議会へ請願・陳情することが出来ます。請願の場合は市議会議員の紹介が必要です。お気軽にご相談ください。

編集後記

今回の一般質問では、市議会が12月に江津中学校3年生のみなさんと行ったミーティングから、「江津市の課題」として挙げられた「街路灯の増設」を取り上げました。生徒のみなさんが自分たちのまちのことを真剣に考えたことへ応えなければと、気合が入りました。今後、他の中学校でも同様の取り組みが実施できるよう、市議会で検討することになります。

検討するといえば、今回の一般質問から、市執行部が「検討する」と答弁した場合、市執行部が半年後に、議長にその後の動きを報告することになりました。そういった取り組みも活かし、要望の実現につなげたいと思います。
(多田 伸治)

市議会だよりは
こちらから



編集・発行責任者

議長 森脇 悦朗

市議会だより編集特別委員会

- 委員長 鍛冶 恵巳子
- 副委員長 坂手 洋介
- 委員 植田 好雄
- 委員 多田 伸治
- 委員 山根 兼三郎
- 委員 河野 正行
- 委員 永岡 静馬